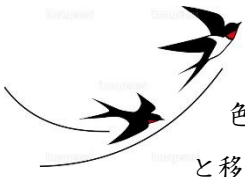


希望の歌

下益城城南中学校 学校通信

No.1 令和 2年 6月 2日 文責 加藤



校長室の壁面にツバメが巣をつくり始めました。毎日数羽のツバメがやって来ては飛んで行きを繰り返し...その姿を目で追っていると、真っ青な空にピーンと力強く伸びたオレンジ色のアーム（クレーン）が目飛び込んできました。季節は何もなかったかのように春から夏へと移ろい、城南まちづくりセンターも基礎のコンクリート部分が顔を見せ、着実に前進しています。

さて、待ちに待った学校再開の日を迎えました。初日となった昨日の1時間目、テレワークで全校集会を行い、これからの生活について話をしました。カメラ越しとはいえ、真剣に話を聞く生徒の姿が伝わってくるようでした。生徒会長の梶さんがしっかりと前を見据え、自分の言葉で「自分たちの学校を誇れる学校にしよう!」と、生徒会テーマを全校生徒に呼びかけてくれました。その後、入学式で述べるはずだった新入生誓いの言葉を、1年生を代表して瀧くんが力強く語り、歓迎の言葉を、生徒会副会長の宮崎くんが落ち着いたしっかりとした口調で1年生、170名に伝えてくれました。209名の2年生、173名の3年生、総勢552名の全校生徒で、いよいよ下益城城南中学校が本格的に始動します。とはいえ、まだ新型コロナウイルス感染の危険が無くなったわけではありません。感染防止に努める緊張感を持ち続けながら生活していくこともみんなを確認しました。

教育相談の実施について

今年は家庭訪問が実施できなかったため、担任に尋ねたかったことや直接相談したかったこと等ができず、不安を抱えたままのご家庭もあるかと思えます。特に3年生のご家庭では進路のことについて、また1年生のご家庭では担任の先生の顔を覚えたい(笑)など…。限られた時間ではありますが、生徒と担任がしっかり話をする機会も確保できると考えます。そこで、3年生と1年生及び希望される2年生では三者（生徒・保護者・担任）教育相談を、希望されない2年生でも二者（生徒・担任）教育相談を実施したいと思います。

実施期間は夏休みを考えているのですが、夏休みがいつから始まりいつまでなのか、まだ未定です。はっきり決まり次第計画を立ててお知らせしますので、ご理解・ご協力を、よろしくお願いいたします。

なお、早急に相談されたいこと等ありましたら、遠慮なく担任・学校までご連絡ください。

人の移動が減ったことで、大気汚染が世界規模で改善されたという。暮らしは経済なくして立ちゆかないが、豊かな自然を失っても成り立つまい。このままモノや便利さだけを求め続けて、果たして地球は持続可能なのか。新しい暮らしを見詰みたい。「私一人ぐらい」の油断は感染拡大の要因だが、環境破壊の一因であることも肝に銘じて。

〈熊日新聞
新生面より〉
5/20

今回私たちが経験したことは、少し大袈裟かもしれませんが、これからの社会の在り方や、生き方を見つめなおす一つのきっかけになったようにも思います。右の記事を読んでそう感じました。

～ マスクを ありがとうございます！ ～

休校期間中に、生徒や先生方で使ってくださいと、マスクをいただきました。保護者の方が仕事の関係で手に入れることができたからということで持って来てくださいました。また杉上・隈庄・豊田の各校区社会福祉協議会様より、「心と身体を大切に!」というメッセージとともに、手作りのマスクもいただきました。みんなで大切にに使わせていただきます。この場をお借りして、改めてお礼申し上げます。本当にありがとうございます。